



▶ 動画「学んでみよう!子どもの権利」>

第6学年 社会科

## 活動名 憲法とわたしたちの暮らし

基本的人権について学習したことを概観し、日本国憲法で定められていることと「子どもの権利条約」を比較しながら人権について考える。

### 学習活動

### 指導上の留意点

導入

展開

終末

#### 1. 前時までの学習の復習

##### ④ 動画の冒頭(1分30秒まで)

- 日本国憲法では、「基本的人権」についてどのように定められているかを、ワークシートに書き出す。

#### 2. ④ 動画の続き(1分30秒～最後)を見て印象に残った場面を出し合う

#### 3. 「子どもの権利」について「基本的人権」と関連させながら考える

- |      |   |
|------|---|
| 個人   | 1. ワークシートを活用し、関連していると思うものを整理する。                   |
| グループ | 自分の考えを発表し、意見を交換する。                                |
| 全体   | 各グループで出た話題を発表させながら、「基本的人権」と「子どもの権利条約」の関係についてまとめる。 |

#### 4. 自分たちの身の回りで、子どもの権利に関して、大事なことを実現しようとしている取り組みについて、調べながら考える

- 基本的人権を実現しようとしている実例：公園のバリアフリートイレ、こども基本法、障害者差別解消法など

#### 5. 学習を振り返る

- 今日の学習で考えたこと、もっと知りたくなったことをまとめる。

- 動画のタイトル前まで視聴したところで止める。

- 出された意見を板書するが、この段階では整理しない。
- 教科書や資料集を読み返して既習の「基本的人権」について確かめてから書き込むことを勧める。
- ここでは板書しながら児童の意見を元に「基本的人権」と「子どもの権利条約」の関係についてまとめていく。

- 振り返りをオンラインフォームに書かせて、結果を共有するとより効果的。

### 板書計画例

## 基本的人権と 子どもの権利

- ◎ 自分たちにもたくさんの権利があるんだ
- ◎ 世界にはこんなに苦勞している子どもがいるのか
- ◎ 子どもが働かされているのはひどい
- ◎ 前に読んだ本でそういった話があった
- ◎ 今、〇〇国ではそういったことになっているのでは？

### 日本国憲法

- 居住・移転・職業の自由
- 法のもの平等
- 政治に参加する権利
- 健康で文化的な生活を送る権利
- 信教・学問・思想の自由
- 働く権利
- 裁判を受ける権利
- 教育を受ける権利

### 子どもの権利条約

- 命を守られ成長できること
- 子どもにとって最もよいこと
- 意見を表明し参加できること
- 差別のないこと
- あらゆる暴力からの保護

憲法は誰が対象？  
子どもの権利条約は？